



“建築の構造計算”について・・・



建物の“構造計算”とは？



皆さん、こんにちは。今回は建物の**構造計算**のお話です。構造計算とは、建物そのものの重さや、積雪時の重さ、家具を設置したときの重さなどによって、建物がどう“変形”し、どのような“力がかかるか”を計算し、安全性を確かめることをいいます。

① “建築物”などにかかる荷重には、以下の2種類あります。

- 水平荷重（地震力・風圧力）
- 鉛直荷重（積雪・建物そのものの重さ・人・家具の重さ）です。



② 構造計算では、上記の荷重を以下のポイントでチェックをします。

- 硬さ（剛性率）……………揺れた時の、建物のバランスは良いか
- 風圧（風圧力）……………大きな台風が来た時に、耐えられるか
- ねじれ（剛芯率）……………地震時に、建物のねじれが起きないか
- 重さ（鉛直荷重）……………自重、積雪、家具他の重さに耐えられるか
- 揺れ（地震荷重）……………建物の重さが地震の揺れに耐えられるか
- ゆがみ（層間変形）……………建物の歪で、外壁にひびが入らないか



③ 上記の計算結果を基に、以下のことを決めていきます。

- 壁材の検討（壁の位置・バランス）
- 構造部材の検討（柱や梁の大きさ）
- 床の検討（厚さ等）
- 地盤と基礎の検討（杭の深さ・基礎の大きさ）
- 屋根（形状・構造）



しかし、現在の基準で計算して、建物の安全性を確かめて建築しても・・・



建築基準法はあくまでも守るべき**最低の基準を示している**に過ぎません。過去を振り返ると想定外のことが発生し、**阪神淡路大震災**や**東日本大震災**、**能登半島地震**などの例でも明らかのように、**地震が起きてみなければわからない!?**のが現実・・・。

現実には、99%仮説の世界?! とも。常に想定外を想定する必要があるのでは？



《今月のトピックス!!》



① 川崎市おくやみガイドブック



2024年4月から、お身内を失くされた方のお手続きをわかりやすくまとめた、『**おくやみガイドブック**』の配付が始まりました。当社も下平会計事務所、小山明子司法書士事務所と一緒に広告を掲載しております。



右記 QR コードよりご確認いただけます。川崎市以外でも配付している自治体がありますので、ご確認ください。

② 多摩川のサキ KAWASAKI



川崎のイベント、お得な情報を発信するサイト、『**多摩川のサキ KAWASAKI**』をご存知でしょうか。右記から LINE で友達申請をすると、イベント情報やクーポンが送られてきます。是非ご確認ください。

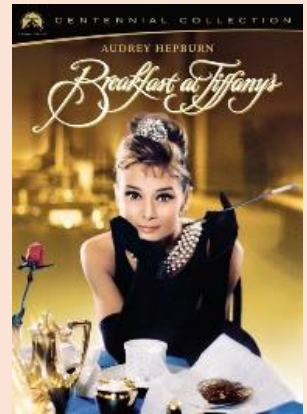


③ アパートが舞台になった名作映画



“**ティファニーで朝食を**” (1961年・アメリカ映画)

トルーマン・カポーティの同名小説を**オードリー・ヘプバーン**主演で映画化した不朽の名作ラブストーリー。自由気ままに生きるホリー(オードリー・ヘプバーン)と彼女に惹かれる作家の愛を描いた作品です。ニューヨークのアパートで猫と暮らしている娼婦ホリーは、宝石店ティファニーの前で朝食のパンを食べるのが大好き。ある日、彼女のアパートに作家志望の青年ポールが引っ越して来ます。自由奔放で不思議な魅力を持つホリーに次第にひかれていくポール。ところが、テキサスからホリーの夫が彼女を連れ戻しにやって来て……………。



当初、ホリー役には、**マリリンモンロー・グレースケリー・シャリーマクレーン**などの名前があがっておりました。ホリーは高級娼婦なので、ヘップバーンは『**コールガールは演じない**』と断りました。しかし、関係者に説得され、脚本のきわどい部分を書き換えることを条件に引き受けました。名場面が多い映画ですが、特に、ヘンリー・マンシー二作のテーマソング『**ムーン・リバー**』をヘップバーンがギター片手に歌うシーンは忘れられません!!

